



688名の福祉委員へ福祉委員証を交付

平成25年度事業及び決算報告について…2～5頁

福祉委員活動の支援と取り組みについて…6～7頁

訪問入浴サービスの紹介…8～9頁

ふれあいサロン活動紹介等…10頁

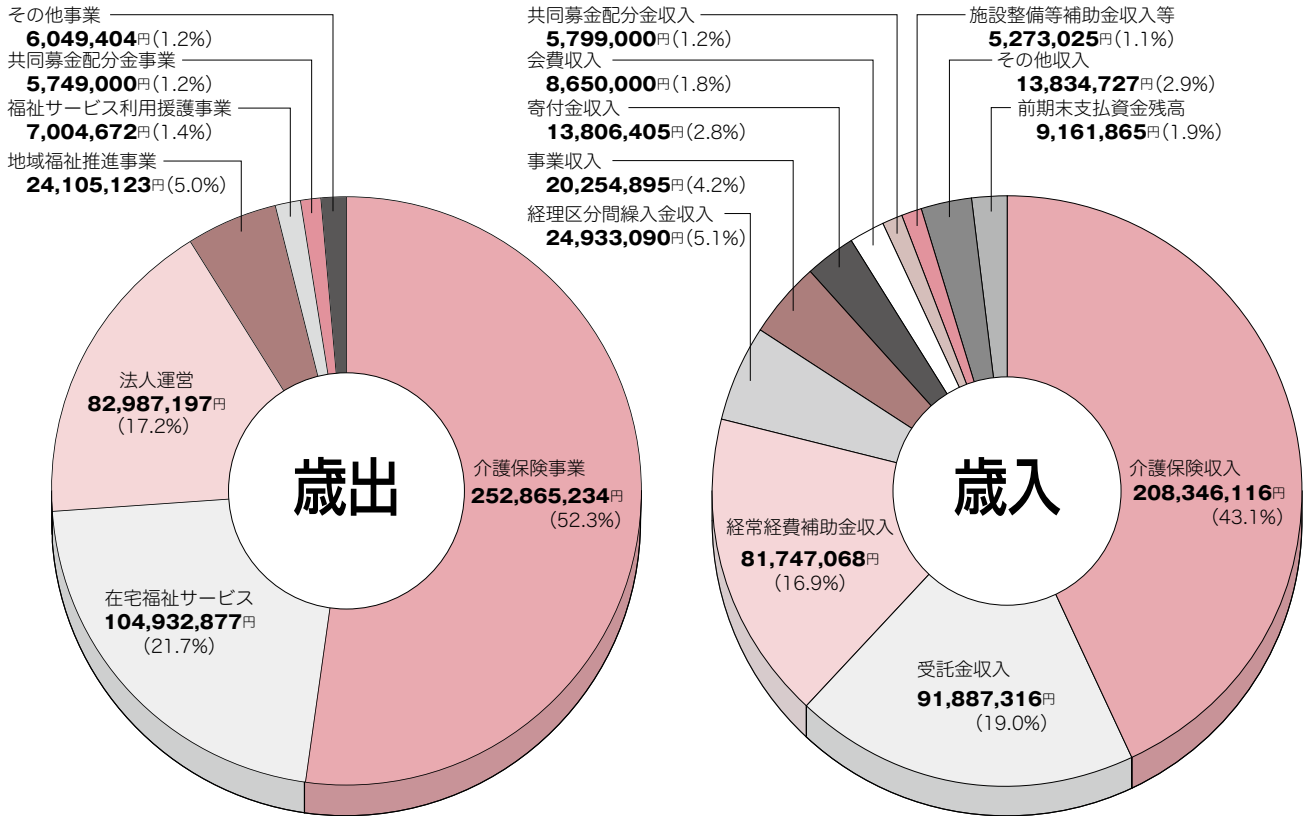
お知らせ…11～12頁

寄付…13～14頁

平成25年度 事業及び決算報告

平成26年5月28日、理事会及び評議員会を開催し平成25年度の事業報告、一般会計・特別会計決算などが承認されました。

一般会計 483,693,507円



※その他事業6,049,404円の内訳

○企画広報事業	1,843,491円
○地域福祉活動基金等	100,809円
○ボランティアセンター活動事業	1,824,954円
○保健センター事業	2,280,150円

※会費収入8,650,000円の内訳

○社会福祉協議会賛助会員会費	8,320,000円
○福祉移送サービス会員会費	330,000円

※その他収入13,834,727円の内訳

○助成金収入	248,200円
○負担金収入	1,267,476円
○自立支援費等収入	3,877,030円
○雑収入	1,418,133円
○借入金利息補助金収入	69,900円
○受取利息配当金収入	175,920円
○会計単位間繰入金収入	612,948円
○借入金元金償還補助金収入等	6,165,120円



特別会計

収益事業特別会計：4,859,498円

- ◆高齢者統合在宅支援事業
ほのぼの荘の運営管理

公益事業特別会計：119,946,105円

- ◆シルバー人材センター運営管理事業
決算額 96,675,318円
- ◆総合福祉センター運営管理事業
決算額 23,270,787円

平成25年度の主な実施事業について

地域福祉推進事業

決算額 24,105,123円

- ふれあいのまちづくり事業推進
- ふれあい相談事業
- 地域福祉活動事業
- 老人福祉事業
- 障害児・母子・児童福祉事業
- 災害福祉活動事業
- 生活福祉資金貸付受託事業(岡山県社会福祉協議会からの受託事業です)

介護保険事業

決算額 252,865,234円

- 居宅介護支援事業…介護サービスの調整
- 訪問介護事業…ホームヘルプサービス
- 訪問入浴事業…入浴車による入浴サービス
- 通所介護事業…デイサービス
- 共同生活介護(グループホームささゆり苑)

福祉サービス利用援助事業

決算額 7,004,672円

- 日常生活自立支援事業(岡山県社会福祉協議会からの受託事業です)

その他事業

決算額 6,049,404円

- 企画広報事業
- 地域福祉活動基金
- ボランティアセンター活動事業
- 資金貸付事業
- 保健センター事業(高梁市からの受託事業です)

法人運営

決算額 82,987,197円

- 理事会、評議員会等の各種会議の開催
- 会員制度の広報及び普及
- 事務効率の向上及び経費削減のための事務改善

共同募金配分金事業

決算額 5,749,000円

- 市内の福祉ボランティア団体等45団体へ助成しました
- 歳末たすけあい配分金事業
在宅寝たきりの方及び難病の方285人と市内ボランティア等13団体へ配分しました。

在宅福祉サービス事業

決算額 104,932,877円

- 高梁市から次の事業を受託し実施しました
 - ・移送サービス受託事業
 - ・軽度生活支援等受託事業
 - ・生きがい活動支援受託事業
 - ・給食サービス事業受託事業
 - ・寝具洗濯乾燥消毒サービス受託事業
- 高梁市遺族連合会団体事務局の事務支援



<一般会計及び特別会計の財産目録>

平成26年3月31日現在(単位:円)

資産の部	
科目	金額
1. 流動資産	150,099,242
①現金	280,000
②預金	67,148,329
③未収金	80,628,455
④前払金	22,122
⑤会計単位外貸付金	1,600,000
⑥仮払金	420,336
2. 固定資産	581,391,406
①基本財産	201,295,690
②その他固定資産	380,095,716
資産合計	731,490,648

負債の部	
科目	金額
1. 流動負債	39,783,850
①未払金	35,723,884
②預り金	2,123,726
③前受金	335,000
④仮受金	1,240
⑤会計単位外貸付金	1,600,000
2. 固定負債	2,330,000
①長期設備資金借入金	2,330,000
負債合計	42,113,850
差引純資産	689,376,798

事業を実施していくうえで、欠かせない貴重な財源となっています。

賛助会費を財源とした事業 9,465,002円

地域福祉活動事業 ふれあいサロン事業



4,202,825円

地域住民を対象にふれあいを通じて、孤立の予防・生きがいづくり・子育て支援等を行う団体に活動費の助成。(107団体へ助成)

ちょこっとお助けサービス事業 22,785円

身近でちょっと困るが自分ではできないような困りごとをお助けするサービスを提供。

ボランティアセンター活動事業

ボランティア協力校助成金等 221,550円

市社協ボランティアセンターに登録し、市内を中心に活動を行っているボランティア団体のボランティア活動保険料の一部を助成。(80団体へ助成)

ボランティア協力校助成金等

666,017円



市内の小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、体験学習やボランティアの実践活動を行い、ボランティア活動の推進と啓発を図った。

障害児・母子・児童福祉事業

障害者団体活動支援

150,000円

障害者スポーツ大会等の支援。

災害福祉活動事業

災害見舞金支給

570,000円

災害見舞い(26件)、火災見舞金等(4件)

ふれあいのまちづくり事業推進

福祉委員連絡会・合同会議等の開催 580,992円



福祉委員の役割や活動について周知し、また、福祉委員と民生委員児童委員との連携等を図るため合同会議を開催し、福祉委員活動の充実を図った。

ふれあい福祉講座の開催

696,970円



地域住民が福祉に対する理解を深め、「ささえあい・たすけあいが日常的に行われる福祉のまちづくり」の推進を図った。

老人福祉事業

敬老祝い品贈呈事業

911,874円

満88歳の高齢者を対象に、記念品として肖像写真を撮影し、敬老の日を中心に福祉委員の協力を得て贈呈。(贈呈者276人)

敬老事業

1,300,325円



永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者の長寿を祝い、実施する敬老事業に対し、助成。(62団体へ助成)

ふれあい相談事業

福祉総合、高齢者サービス相談等の開催 141,664円

日常生活における心配ごと等の相談に対して、社会資源を活用して適切な助言及び支援。(延23回開催、相談件数12件)

平成25年度は、8,320,000円の賛助会費をいただきました。ご協力ありがとうございました。活用した額9,465,002円との収支差額1,145,002円については、前年度の繰越金を充てています。

平成26年度
賛助会費のお願いについて

本年度も福祉委員の方々のご協力をいただき市民皆様へ賛助会費のご協力をお願いしております。会員制度の趣旨にご理解ご賛同をいただき、賛助会費のご協力をよろしくお願いいたします。

寄付金を財源とした事業 13,806,405円

ふれあいのまちづくり事業促進
健康福祉のつどいの開催等

1,830,667円



高梁市と共催して毎年開催。まつりの部として、囲碁将棋、ゲートボール、グラウンドゴルフを実施。また、大会の部において、社協会長表彰授与式が行われました。

地域福祉活動事業
地区社協活動交付金

5,846,000円



ささえあいたすけあいの住みよい地域社会の実現のため、地域の福祉活動への支援として13地区社協へ活動費の交付。

老人福祉事業
敬老祝い品贈呈事業

911,873円

満88歳の高齢者を対象に、記念品として肖像写真を撮影し、敬老の日を中心に福祉委員の協力を得て贈呈。(贈呈者276人)

福祉団体活動助成等

1,108,211円

福祉団体へ活動費の助成。(ふれあい給食サービス実施団体7団体へ助成)

ボランティアセンター活動事業
夏のボランティア体験事業、研修会等

713,278円



中・高・大学生を対象に社会福祉について理解を深めると共に、ボランティア活動に積極的に参加する機会を提供。

住民座談会の開催

176,676円

市内15か所で住民座談会を開催し、地域福祉活動計画について説明をし、地域の福祉課題等の把握に努めた。

その他事業

1,376,209円

企画広報事業
広報紙の発行

1,696,908円



「ふれあい福祉」を年6回発行し、市民の皆様にも、市社協の事業や福祉の情報を提供。

社協会長表彰

146,583円



地域社会福祉向上に対して功績のあった個人8人を健康福祉のつどいにおいて表彰。



地域の皆様が安心して暮らせるよう 福祉委員が、 「福祉のまちづくり」のお手伝いをします。

少子高齢化・過疎化の進行により、一人暮らしや高齢者世帯が増加し、コミュニティ機能が低下しています。このような状況の中、各町内会で見守りや声かけ活動を行う福祉委員への期待は高まっております。市社協では、より一層の福祉委員活動の推進に努めていきます。

また、平成26年度からは、市からの支援を受けて、福祉委員活動の充実を図っていきます。

福祉委員活動の支援

支援1 町内会の代表である福祉委員に、活動費の一部を支給します。

支援2 ご近所見守りネット事業の実施に係る事務費の一部を助成します。

「ご近所見守りネット事業」とは・・・

小地域福祉ネットワーク活動の推進のため、地区社会福祉協議会を活動範囲とし、福祉委員を含む地区社会福祉協議会構成員が、定期的集まる機会をつくり、見守り活動を推進していく事業です。

この事業は、民生委員児童委員の活動範囲ごとに福祉委員と民生委員児童委員等が地域の要援護者の状況について情報交換を行う「見守りネット会議」の開催と地域の福祉力を高めるための研修会や地域での見守り活動を行う「見守りネット事業」を各地域で展開していきます。



民生委員児童委員と福祉委員の情報交換(松原地区)

へ返却いただきますようお願いいたします。

また、福祉委員を交代される際は、必ず地区社会福祉協議会(地域市民センター等)へ返却いただきますようお願いいたします。



市社協では、福祉委員活動を支援するため、平成26年度から、全福祉委員に対し、福祉委員証を交付しています。

福祉委員活動を行なう際には、福祉委員証を所持し

福祉委員証を交付

福祉委員の活動

①町内のアンテナ役・パイプ役



地域の福祉ニーズを把握し、地域住民の変化等気づいたことがあれば、民生委員児童委員や社会福祉協議会等へ連絡します。



②地域での声かけ・見守り活動



日常生活の中、地域の中で“困っている人” “ちょっと気になる人” に対し民生委員児童委員と連携しながら、無理なくできる範囲で、声かけ・見守りをします。

③地域福祉活動への参加及び協力



地域で行われる行事に参加し、地域の人々とつながりを深め、地域で困っている人が、少しでも安心して暮らせるよう、地域の人々と協力します。

④その他の活動



社会福祉協議会の福祉に関するサービスや情報を地域の方に広めます。また、災害時など緊急時の情報提供や協力支援を行います。

福祉委員活動Q&A

Q 福祉委員に任期はありますか？

A 福祉委員の任期は2年ですが、できるだけ、長く活動をしていただくことが望ましいです。

Q 福祉委員に活動範囲はありますか？

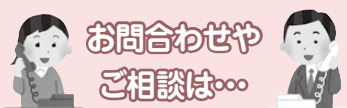
A 福祉委員として選出いただいた町内会が活動範囲になります。

Q 活動中事故をした場合どうすればいいですか？

A 市社協では、福祉委員活動の補償としてボランティア活動保険に加入していますので、万が一事故が起きた場合には、速やかに市社協へ連絡してください。

Q 活動するにあたって気を付けることはありますか？

A プライバシー（個人情報・個人の秘密）には、十分配慮願います。



お問い合わせや
ご相談は...

地域福祉課 ☎22-7243
有漢支所 ☎57-3218
成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770
備中支所 ☎45-3131

補償金額(保険金額)

保険金の種類		プラン		
		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,200万円	1,800万円	
	後遺障害保険金	1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	

ボランティア活動保険

年間保険料

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		300円	450円
	天災タイプ (基本タイプ+地震・噴火・津波)	460円	690円



入浴がつなぐ「ごころ」の絆 訪問入浴介護サービスの紹介

訪問入浴介護サービスとは

寝たきり状態になっても、在宅での生活をより豊かにしていただくため介護保険サービスの一つとして、訪問入浴介護サービスがあります。

サービスが利用できるまでの流れ

1 担当ケアマネージャーと相談して入浴事業所を選びます。



2 自宅で担当者会議が開かれ(曜日や回数等)の確認をします。



3 入浴前に看護師による健康チェックを行います。※健康状態の把握のため主治医より情報提供を求める場合があります。



4 ゆっくりとご利用者のペースに合わせた入浴サービスを提供します。



利用者負担金

訪問入浴の利用料は次のとおりです。

- 全身入浴 1,259円(1回)
- 清拭・部分浴 881円(1回)

※訪問先の電気と水道を利用させていただきます。

- 用意していただくもの
タオル、石けん、シャンプー、着替えなど。



- 個別の要望に応じた入浴サービス
 - 利用者に応じた湯温、時間など、個別に応じたサービスが可能です。
- 重度の利用者も入浴可能
 - 主治医の許可があれば、重症の方、医療処置を受けている方も安心して入浴サービスを受けることができます。

入浴サービス

入浴による効果

『入浴』には、さまざまな効果があります。

①身体的効果

- 温浴効果により血行促進が図られ、皮ふのつやが良くなり、身体機能の回復につながります。
- 洗身により皮ふを清潔にし痒みを取り除きます。また、床ずれの改善や解消ができます。

②精神的効果

- 気分転換が図られ、会話を楽しむ余裕や心にゆとりが生まれます。
- 緊張感の緩和や爽快感を味わうことができ、睡眠もよくとれるようになります。

③その他の効果

- 入浴時の会話や入浴後の介護相談で、ストレス等の軽減が図れます。
- 入浴中に寝具の交換、更衣、その他必要に応じた付帯サービスを行いますので、利用者家族の負担軽減となります。

訪問入浴車

お問い合わせは

サービス利用をご希望される方は、市包括支援センターか担当ケアマネジャーに相談して下さい。



介護職員は入浴の準備を始めます。浴槽はベッドのあるお部屋に設置します。



職員3名で行います。利用者の安心安全とプライバシーに十分配慮して洗髪・洗身を行います。ゆっくり入浴を楽しんでいただいています。



車内にはたくさんの機器を積んでいます。



訪問入浴事業所たかはし

☎22-17244

ふれあいサロン活動紹介

今年度のサロン活動について

- 4月 みんなで家庭菜園に挑戦
- 5月 旬の材料でお弁当作りと友愛訪問
- 6月 子供達を招いての交流会 みんなでお花作りに挑戦
- 7月 友愛訪問
- 8月 健康食品作りと健康を考える
- 9月 春に植え育てた鉢花で友愛訪問
- 10月 旬の材料でお弁当作りと地区住民との交流
- 11月 健康茶とお菓子作り
- 12月 友愛訪問
- 1月 移動研修
- 2月 講師を招いての健康教室



川上町 ノルデック友の会

川上町三沢地区で活動している「ノルデック友の会」は、会員同士の健康管理や交流、地域の見守りや声掛け運動を目的に呼びかけて始めた会です。

6月22日、地区の集会所で、『高齢者や障害者の方と一緒に何か作る体験』ということで、4メートル近い太長巻きずしを作り会食を楽しみました。また、この日は里帰りした子供達も集まりとても賑やかな会食となりました。

私たちの活動は、野菜作りや花作りなど会員の得意分野を活かし、活動として取り組んでいます。そして、みんなで育てた野菜や花を持って、地域の見守りを兼ねて訪問を行っています。訪問すると話に花が咲き、皆さん大変喜ばれ会員もうれしくなります。

会員それぞれが高齢者でもあるため無理なく出来ることを協力し、また、活動を通じて喜びなどを感じ絆を深めていきたいです。

ミニデイサービスに参加しませんか

高梁市と市社協では、市内(旧高梁市)に住所を有し現に居住している概ね65歳以上で介護保険の認定を受けられていない方を対象に、各地区ごとで月1回『ミニデイサービス』を開催しています。

ミニデイサービスでは、健康の保持増進・介護予防、社会的孤立感の解消を目的に、健康チェック(血圧測定・健康相談)、健康に関する講話(医師・歯科衛生士・栄養士等)ボランティアによる給食や送迎サービス等を行い、参加される方に楽しんでいただいています。



- 会費・・・1回 500円(昼食代として)
- 会場・・・高梁総合福祉センター及び各地域市民センター
- 申込方法・・・地域福祉課及び各地域市民センターへお問合せの上、随時申込を受付けています。



ミニデイサービスでは、ボランティアを随時募集しています。お気軽にお問合わせ下さい。

●お問い合わせやご相談は **地域福祉課 ☎ 22-7243**

高梁市シルバー人材センター
会員募集中

高梁市シルバー人材センターでは、高齢者の皆さんの今まで培ってこられた豊かな知識、経験、技術を発揮する場の提供をしています。

随時会員を募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

▽会員の条件

- ① おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある方
- ② シルバー人材センターの主旨に賛同し、入会説明を受け「就業承諾書・入会申込書」を提出された方
- ③ 市社協会長から入会を承認された方

▽お問い合わせ先

地域福祉課	☎ 22-7243
有漢支所	☎ 57-3218
成羽支所	☎ 42-2005
川上支所	☎ 48-9770
備中支所	☎ 45-3131



介護職員のおすすめレシピ

キュウリのスタミナ炒め



☆材料 3～4人分☆

青大キュウリ
(ウリのような大きさのキュウリ) … 中3本
タマネギ …… 中2ケ
ニンジン …… 70g
ピーマン …… 2ケ
魚肉ソーセージ …… 半本
〈調味料〉
オリーブオイルまたはゴマ油 少々
キムチの素、中華スープの素、味噌 …… 少々
ニンニク、ショウガ …… 少々

☆作り方☆

- ① ニンジン(柔らかめに)、タマネギ、ピーマンはさっと下ゆでしておく。
- ② ニンニク、ショウガをみじん切りにしてかくし味・香りづけに炒める。
- ③ キュウリと魚肉ソーセージをオリーブオイルまたはゴマ油で炒め、キムチの素、中華スープの素、味噌で味付けする。
- ④ 下ゆでした野菜を入れ、混ぜ合わせて片栗粉でとろみを付けて出来上がり。

ポイント

♪ 短時間で出来、夏らしく少しピリッと辛みが効いた食欲を誘う一品です。



福祉施設の作品コーナー 七夕飾り

備中デイサービスセンター



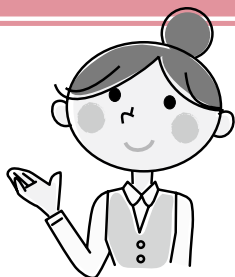
利用者さんが千羽鶴と短冊に願いを込めて仙台の七夕飾り風にアレンジしました。

川上デイサービスセンター



新聞紙でリースを作り、飾り付けしました。皆さんの素敵な願い事が、かなうと良いですね!

平成26年度
ふれあい
相談と援助



種別	福祉総合相談	身体障害者相談
担当相談員	常任相談員	身体障害者相談員
場所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
時間	10:00～15:00	10:00～15:00
月/日	8月21日(木)	8月7日(木)
	9月18日(木)	9月4日(木)

☆各支所で定例の相談日はありませんが、随時相談に応じます。

☆相談予約や問合せ先は次のとおりです。

地域福祉課 ☎ 22-7243

有漢支所 ☎ 57-3218

成羽支所 ☎ 42-2005

川上支所 ☎ 48-9770

備中支所 ☎ 45-3131

※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。

司法書士 敬老の日相談会・説明会

高齢者や障害者のための成年後見制度の相談会・説明会が次の日程で開催されます。

▽日時

平成26年9月15日(月)

午前10時から午後3時まで

▽場所

岡山県司法書士会

(岡山市北区駅前町二丁目

2番12号)

▽内容

○相談会

(午前10時から午後3時まで)

相談料 無料

予約 不要

※相談内容については、法律により秘密厳守いたします。

○説明会

(午前10時から11時まで)

(午後1時から2時まで)

▽お問合わせ先

岡山県司法書士会

☎ 086-2226-0470



敬老事業の助成金交付申請を受付けています

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者を敬愛し長寿を祝う敬老事業(敬老会)に対し、助成を行います。

助成金の交付を希望される団体等は、地域福祉課及び各支所、各地域市民センターに備えている申請書にて手続きをお願いいたします。

▽対象事業

本年9月から11月末日までの期間内に実施する敬老会。ただし、現金や記念品等の贈呈のみの事業は除きます。

▽対象者

平成26年8月1日現在で市内に住所を有し、平成27年3月31日までに満75歳以上になる方。

▽助成金の交付額

対象者の内、敬老会に参加された方1人当たり1,500円を助成。

※この他に、敬老会実施地域で満88歳(大正15年4月1日)～大正16年3月31日の間にお生まれの方)を迎えられる方1人当たり1,500円を助成

▽支給要件

- ① 複数の敬老事業で対象者が重複した場合は、1回のみ支給対象となります。
- ② 実施区域は、町内会単位以上の規模での実施。
- ③ 実施主体は、地域住民の創意工夫により、様々な地域内の団体・グループ等を対象



お知らせについてのお問合わせ先

地域福祉課 ☎ 22-7243
有漢支所 ☎ 57-3218
成羽支所 ☎ 42-2005
川上支所 ☎ 48-9770
備中支所 ☎ 45-3131



社会福祉協議会へのご寄付

ありがとうございました。

26年5月～6月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成26年5月と6月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会》

金一封 高倉町 安藤 輝雄

金一封 正宗町 中田 力

金一封 川面町 松森 雅司

金一封 中井町 谷村 庄平

金一封 奥万田町 浅野間洋子

金一封 東町 竹谷 紀子

金一封 落合町 本多 修二

金一封 津川町 藤井 博志

金一封 宇治町 仲田 卓史

金一封 松原町 福島 利久

金一封 下町 西井 寿雄

金一封 巨瀬町 脾野 潔

金一封 川端町 大福 真吾

金一封 津川町 藤森 元之

金一封 落合町 西井 義澄

金一封 落合町 内田 重吉

(故・みちろ様)

金一封 松山 横山 英子

金一封 松山 植野由美子

金一封 落合町 平木 真一

金一封 川端町 土屋 政子

金一封 落合町 西川 宜古

金一封 落合町 内田 巧

金一封 落合町 川上 壽

金一封 松山 伊達 唯夫

金一封 南町 小野 成徳

金一封 下町 横田 常男

《津川地区》

金一封 津川町 藤井 博志

金一封 津川町 藤森 元之

《川面地区》

金一封 川面町 松森 雅司

《巨瀬地区》

金一封 巨瀬町 山本 讓

(故・保様)

金一封 巨瀬町 脾野 潔

(故・哲男様)

《中井地区》

金一封 中井町 谷村 庄平

金一封 中井町 森上 操

(故・三枝子様)

《宇治地区》

金一封 宇治町 高田 一美

金一封 宇治町 仲田 卓史

(故・浩様)

(故・孝枝様)

《松原地区》

金一封 松原町 福島 利久

金一封 松原町 平松 和孝

(故・和惠様)

(故・津多子様)

《落合地区》

金一封 落合町 内田 巧

金一封 落合町 川上 壽

(故・千恵子様)

(故・榮様)

《有漢支会》

金一封 有漢 野口 道浩

金一封 有漢 平松 昌浩

(故・薫様)

(故・春子様)

金一封 有漢 岡崎 芳隆

(故・肇様)

《成羽支会》

金一封 相坂 西江 義則

金一封 成羽 千田尾 章

(故・花枝様)

(故・和雄様)

金一封 有漢 藤森 節子

(故・武士様)

金一封 上有漢 岡田 絹代

(故・義弘様)

金一封 有漢 辻 富貴子

(故・孝明様)

金一封 有漢 上藤 房江

(故・茂様)

《川上支会》

金一封 領家 宮本 英子

(故・豪夫様)

金一封 上大竹 相原 協介

(故・昭吉様)

金一封 下原 長谷川 進

(故・大崎善代子様)

金一封 小泉 竹平 茂

(故・弘江様)

金一封 下原 鈴木 俊伸

(故・楨二様)

金一封 羽根 小林 正明

(故・弥一様)

金一封 上日名 森下 信司

(故・直様)

金一封 吹屋 清水 好雄

(故・春代様)

金一封 成羽 日谷 全一

(故・花子様)

《川上支会》

金一封 領家 宮本 英子

(故・豪夫様)

金一封 上大竹 相原 協介

(故・昭吉様)

金一封 上大竹 三宅 節夫
(故・正吉様)

金一封 地頭 山本 栄三
(故・絹子様)

金一封 七地 金子 誠悟
(故・登美治様)

金一封 地頭 兼高 豊子
(故・伊勢造様)

金一封 上大竹 森坂 健一
(故・豊様)

金一封 倉敷市 泉 克子
(故・三村ヒサエ様)

金一封 三沢 岩本 一司
(故・延子様)

《備中支会》

金一封 平川 福田 峯子
(故・武様)

金一封 布賀 三村ヒトミ
(故・進様)

金一封 長屋 古村 時雄
(故・幸子様)

金一封 東油野 物部 定美
(故・一雄様)

金一封 東油野 清水 俊一
(故・喜代子様)

金一封 平川 石田 一美
(故・丹上菊治様)

金一封 西油野 竹田 彰男
(故・茂美様)

金一封 布瀬 森田 清忠
(故・孝夫様)

金一封 落合町 西岡 尚子
(故・銀吾様)

《一般寄付》

《高梁支会》

金一封 松原町 藤井 恵子
(けこちゃんのTwinKle)
音楽室の収益金として)

金一封 匿名
(一般寄付として)

金一封 匿名
(社会奉仕として第360回、
第361回目)

《中井地区》

金一封 中井町 田井 和民
(退院内祝いとして)

金一封 中井町 加藤 聖子
(退院内祝いとして)

六万七千八百五十五円
中井町 チャリティーゴルフ
大会会長 竹田 計市
(中井町チャリティーゴルフ
チャリティー募金として)

《有漢支会》

金一封 上有漢 森川 久之
(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 近藤 彰
(退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 七地 宮本富美子
(退院内祝いとして)

金一封 三沢 林 森介
(退院内祝いとして)

金一封 大阪府 大阪 近畿
かわかみ会 前会長 名合誠一

(一般寄付(大阪、近畿かわか
み会解散に伴う余剰金として)

金一封 地頭 川上 宮子
(退院内祝いとして)

金一封 下大竹 川上 一江
(退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 東油野 武佐 正江
(退院内祝いとして)

金一封 東油野 後内智登江
(退院内祝いとして)

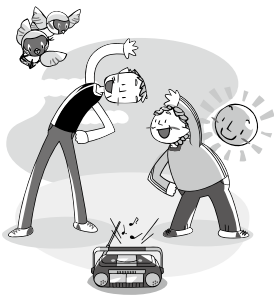
金一封 布賀 瀬戸川武明
(退院内祝いとして)

金一封 東油野 江草 壽
(退院内祝いとして)

金一封 平川 菅波 峰雄
(退院内祝いとして)

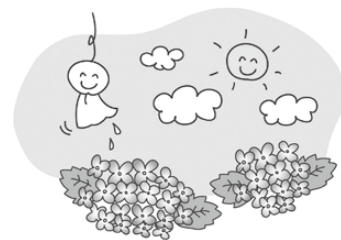
金一封 布賀 呉川 和江
(退院内祝いとして)

金一封 東油野 石原志摩子
(退院内祝いとして)



編集後記

毎年、梅雨の時期はジメジメと蒸し暑く嫌な季節なんです。今年も梅雨は何日も雨が降り続いたというよりも晴れの日の方が多いような気がします。今年の夏も例年並みの暑さが予想されます。外での作業をする時には、こまめに水分補給や休憩をとるなどして熱中症等に十分に気をつけていただきたいと思えます。



さて、今月号では、平成25年度の事業及び決算報告、寄付金・賛助会費を財源とした事業を掲載しております。寄付金や賛助会費は、高齢者や障害者の方々が地域で安心して暮らせるようふれあいサロン活動事業やボランティアセンター事業等の貴重な財源となっております。本年度も引き続き、賛助会費へのご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

また、本年度より市からの支援を受けまして、福祉委員活動の充実を図っております。福祉委員の方への支援や福祉委員活動について掲載しております。今後も広報紙等を通じて社会福祉協議会の情報をお知らせしてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

(k)

この広報紙は、寄附金の一部を活用して発行しています